

# YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

1928号

会 長	鈴木洋子	会長エレクト	辻 彰彦	事 務 所	大和市大和南2丁目1番1号
副 会 長	岸 幸博	幹 事	石川達男		大和中央ビル 301
会報委員会	新村千成		藤塚勝明		TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
	板垣克浩		小倉一道		E-mail : naka-office@ynrc.jp
例 会 場	きらぼし銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)		梅田秀雄		URL : http://www.ynrc.jp

## 国際ロータリーテーマ

ROTARY : BE THE INSPIRATION

「インスピレーションになろう」

RI会長 バリー・ラシン

## 大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「未来への足がかりを創ろう」

【本日のプログラム】 11月10日 移動例会「映画鑑賞会」～しらかし会の児童ご父兄とともに～  
 【次回予告】 11月15日 クラブ協議会「ガバナー公式訪問に備えて」/「東慶州RC合同例会」

【第1922例会】平成30年11月1日(木) 【司会SAA】 橋本 日吉 君  
 【斉唱】 「君が代」「我等の生業」 【ソングリーダー】 中村 友彦 君

## 会長の時間 鈴木 洋子 会長

本日のわらべ歌の「通りゃんせ」は、江戸時代の歌詞が成立したと思われます。神奈川県小田原市の菅原神社(山角天神社)や、埼玉県川越市の三芳野神社が舞台であるという説があり、ともに発祥の碑があります。歌に出てくる、この子の七つのお祝いにとありますが、七五三の由来についてお話させていただきます。

天和元年11月15日(1681年12月24日)に、館林城主である徳川徳松(江戸幕府第5将軍である徳川綱吉の長男)の健康を祈って、始まったとされる説が有力だそうです。旧暦の15日はかつては、二十八宿の鬼宿日(鬼が出歩かない日)に当たり、何事をするにも吉日であるとされたそうです。また、旧暦の11月は収穫を終えて、その実りを神に感謝する月であり、その月の満月の日である15日に、氏神への収穫の感謝を兼ねて、子どもの成長を感謝し、加護を祈るようになったそうです。また、3、5、7歳は子どもの厄の一種として考えもあるそうです。

現代では、数え年ではなく、満年齢で行う場合も多いそうです。また、11月15日にこだわらず、11月中の土日、祝日に行くことも多くなっていますが、地域によっては、10月に行くところもあるそうです。

今月は、「ロータリー財団月間」です。地区より地区補助金配分・推進委員長副委員長富田桂司様、委員神崎進様をお迎えして、お話を聞きたいと思います。また、本日はクラブフォーラムとなっておりますので、ご質問等ございましたら、ご遠慮なくお問合せして頂ければと思います。

ロータリー財団の寄付の中に、使途指定寄付として、ポリオプラス寄金などあります。はじめに七五三のお話をさせていただきましたが、昔も子どもの健康を祈ってのお宮参りがありました。現代は世界中の人が助け合えるいろいろな団体があります。その中の一つがロータリーと思います。ポリオ撲滅の目標もあと少しと聞いていますので、次の目標、またこれからの活動をお聞きたいと思います。

本日の歌 (童謡)

「通りゃんせ」



米山奨学生  
ファンレ  
ゲン 君  
奨学金授与  
ご挨拶

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 11名(敬称略)
37名	23名	67.65%	58.06%	5名	原嶋、橋本(吉)、池澤、石田、新村、苗加、野口、小倉、竹野、玉川、梅野

## 委員会報告

【お祝いの方々】

親睦活動委員会 中村 友彦 委員

会員誕生日	梅野 房子 君	11月9日
	野口 宏 君	11月12日
配偶者誕生日	番 枝美子 夫人	11月6日
	藤田 真佐子 夫人	11月16日
	竹野 明日子夫人	11月21日
結婚記念日	中村 友彦 君	11月2日
	後藤 定毅 君	11月3日
	阿萬 正巳 君	11月10日
	橋本 吉宣 君	11月11日
	橋本 日吉 君	11月21日
創業記念日	鈴木 洋子 君	11月1日
	野口 宏 君	11月1日
	北砂 明彦 君	11月6日
	橋本 日吉 君	11月13日
入会記念日	板垣 克浩 君	11月6日
	梅野 房子 君	11月10日

## 第2回クラブ協議会

「ロータリー財団月間にあたり」

地区補助金配分・推進委員会

副委員長 富田 桂司 様

委員 神崎 進 様

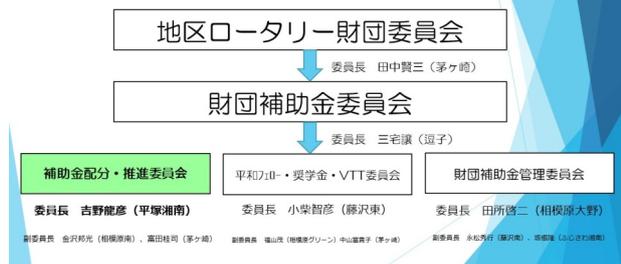


## ロータリー財団プログラムと 寄付金運用の仕組み

大和中ロータリークラブ  
平成30年11月1日（木）

2780地区ロータリー財団 補助金配分・推進委員会  
富田桂司、神崎進

## 2018-19年度財団委員会の組織体制



## 補助金配分・推進委員会のメンバー

委員長 吉野龍彦（平塚湖南）  
副委員長 金沢邦光（相模原南）補助金配分・推進担当  
副委員長 富田桂司（茅ヶ崎）補助金配分・推進担当  
委員 岡本 久（逗子）  
奥山遼一朗（栗山）  
神崎 進（厚木京央）  
小牧慎吾（奥野中）  
川井俊幸（相模原）  
柴田善明（小田原北）  
担当副幹事 誠田英昭（茅ヶ崎湖南）

## 補助金配分・推進委員会の役割

- ▶ 申請者の派遣による寄付の促進並びに財団の理解
- ▶ 補助金申請に関する広報及び募集
- ▶ 補助金管理セミナーの開催
- ▶ 補助金管理セミナー終了書の作成及び交付
- ▶ 補助金説明会の開催及び申請支援
- ▶ 選考マニュアルの確認及び見直し
- ▶ 地区補助金プロジェクトの選考及び配分
- ▶ グローバル補助金の事前相談
- ▶ グローバル補助金のオンライン申請支援

## 寄付金の種類と特徴

- ▶ 年次寄付  
使い道を指定しない寄付。寄付額の50%が、3年後に、国際財団活動資金（WF）として財団の管理下に置かれ、残り50%が地区財団活動資金（DDF）として、地区の裁量の下に使用される。
- ▶ 使途指定寄付  
あらかじめ使い道を決めた寄付。ポリオプラスがその代表的例。
- ▶ 恒久基金寄付  
寄付金は原則として使用せず基金として積み立てておく。運用収益のみが3年後に使用される。恒久基金に少なくとも米貨1,000ドルを寄付。

## ロータリー財団とは 第2780地区 2018-19年度 ロータリー財団委員会



1977年、当時の会長アーチ・クラフが「世界でよいことをする」ための基金をつくるというビジョンを発表し、26ドル50セントの寄付でスタートしました。ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」です。ロータリーが、世界の人の間に相互理解を推進し世界的影響力のある組織としてその義務を果たすためには複数のクラブが協力し、大規模そして効果的な奉仕プログラムを実現する必要性を求められました。そのために、国際ロータリーの活動を補足する調整、援助機関としてロータリー財団が役割を担っています。

2007年規定審議会で、国際ロータリー理事会からあらためて次のようなロータリー財団の使命、標語、優先事項に関する決議が提出され、採択されました。

■ロータリー財団の使命  
ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通して、世界平和、親善、平和を達成できるようにすること。

■標語  
「世界でよいことをしよう (Doing good in the world)」

■ロータリー財団のプログラム  
財団の補助金とプログラムを通して、ロータリアンや支援者の人々は、世界をより良い場所に築いていきます。ロータリアンは、補助金とプログラムを活用することによって、第一目標であるポリオの撲滅をはじめ、世界中でのロータリーの人道的使命に力を注ぐことができます。



## 補助金の種類と特徴

種類	地区補助金 (DGI/District Grants)	グローバル補助金 (GGI/Global Grants)
決定機関	地区財団委員会	ロータリー財団
用途	地元や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援。	ロータリーの6つの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援。
活動の種類	地区やクラブの幅広いプロジェクトや活動 ・人道的プロジェクト ・地区奨学金 ・青少年プログラム ・専門職業を持つ人々からなる職業研修チームの派遣	・人道的プロジェクト ・奨学金：大学院レベルの留学 ・職業研修プログラム (VIT)：専門職業に関係する研修を提供するチームや、研修を受けるチームを海外に派遣
支給額及び支給方法	地区に一括して補助金が支払われた後、地区がクラブに資金を供給。 一般応募 (申請額が50万円以下) 特別応募 (申請額が50万円~100万円未満)	予算30,000ドル以上のプロジェクトが対象。
条件	実施年度の5月10日までに活動が完了するもので、国内国外を問わない。	実施国にてパートナーとなるロータリークラブと連携して実施するプロジェクト。

2013年7月よりロータリー財団管理委員会は、効果的に寄付金を活用するために財団プログラムを大幅に変更しました。

- ① 財団のプログラムと運営の簡素化
- ② 世界の優先的ニーズに取り組む、最大の成果が期待できる奉仕活動に焦点を絞る
- ③ 世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること。
- ④ 意思決定権をさらに地区に移行する
- ⑤ ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。

### 新しく導入された財団プログラム

1. 地区補助金：クラブと地区がロータリー財団の使命を支え、特定の関心に応じて地元や海外の緊要なニーズに取り組むための補助金 (プロジェクト・奨学金)
2. グローバル補助金：財団の使命に関連する6つの重点分野において、多大な影響をもたらす大規模な国際的なプロジェクトに取り組むための補助金 (プロジェクト・奨学金) 平和と紛争予防/紛争解決・母子の健康・疾病予防と治療・基本的教育と識字率向上 水と衛生・経済と地域社会の発展
3. パッケージ・グラント：ロータリー財団と戦略パートナーが立案した活動の枠組みの中でクラブや地区がプロジェクトを実施するもので、国際財団活動資金と戦略パートナーから資金が提供される補助金

4. ロータリー平和センタープログラム：国際関係、平和研究、紛争解決などの関連分野の修士号、あるいは平和と紛争解決の分野の専門能力開発修士課程の取得を目指す人に、ロータリー平和フェロシップ (奨学金) を提供するプログラム

5. ポリオ・プラス・プログラム：ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の五つをプラスして同時予防を目的としたプログラムでしたが、現在ではポリオの撲滅を世界的に証明し、野生ポリオ・ウイルスの世界的撲滅を証明することが国際ロータリーの最優先事項となり、「プラス」は20年を超える世界的なポリオ撲滅運動のもたらした遺産のことを指しています。

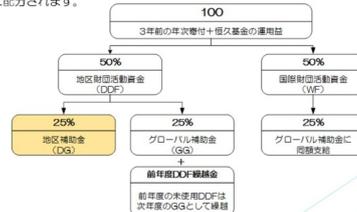
創立以来100年間、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに、総額30億ドルの資金を提供し、人道的プロジェクトとして世界平和をもたらす人材育成に取り組んできました。

「年間1人200ドル以上の年次寄付、1クラブ1,000ドル以上の恒久基金、ポリオプラスに1人40ドル以上」のご寄付をお願いします。

皆様からのご寄付は、シェアシステムという仕組みを通して、3年後に補助金・奨学金に生まれ変わります。世界で最も支援が必要とされる人道的ニーズは何かを考え、長期的な変化をもたらすために、6つの分野に重点を置いたロータリーの活動を支援し、ポリオ撲滅への取り組みなど、世界中の地域社会を少しずつ変えていく活動に大切に活用されています。

## シェアシステムとは 担当 神崎委員

2780地区のロータリアンからご寄付頂いた「年次基金」と「恒久基金」は、ロータリー財団で3年間運用後、シェアシステムにより「年次基金」と「恒久基金の運用益」が財団活動資金として地区に配分されます。



2019-20年度ロータリー財団の補助金

2016-17年度 (佐野力(一)年度) 2780地区からロータリー財団への寄付金 (年次寄付)	
合計409,914ドル+3年間の恒久基金運用益 (未定)	
50%	地区財団活動資金 [DDF] 204,957ドル
50%	国際財団活動資金 [WF] 204,957ドル
GGと同額または95%	
地区補助金 [DG] (DDFの50%未満) 102,478ドル	グローバル補助金 [GG] 102,479ドル
地区奨学金 10,000ドル	奨励支給 31,233ドル
管理運営費 500ドル	
計 100,500ドル	
予備費 1,978ドル	
0-1列奨学金 GG:34,000(2人)+WF:34,000ドル	
GG2列1列(VIT)GG:40,000(2人)+WF:38,000ドル	
GG3列1列 GG:20,000+WF:19,000ドル	
平和センター GG:25,000ドル	
ポリオ・プラス GG:10,000ドル	
計 GG:129,000+WF:91,000ドル	
予備費 GG:4,712ドル	

## 地区補助金覚えておく留意点

- ▶ 国内・国外を問わない。
- ▶ 2019年7月上旬から2020年5月10日までに完了する奉仕プログラム。
- ▶ 一般応募 (申請額50万円以下) と特別応募 (申請額50万円~100万円未満) がある。
- ▶ 「ロータリー財団の使命に関連したプログラム」かつ「ロータリアンが積極的に参加するプロジェクト」であること。
- ▶ 継続事業でも3年に1回は申請可。
- ▶ 補助金を受けることが目的ではなく、クラブの活性化のために有意義なプロジェクトの立案を実施してほしい。

	2016-17 (20件)	2017-18 (17件)	2018-19 (19件)
1		かながわ湘南 R C	かながわ湘南 R C
2		小田原北 R C	
3		小田原中 R C	
4	相模原中 R C		相模原中 R C
5			座間 R C
6			相模原グリーン R C
7	箱根 R C		
8			秦野名水 R C
9	葉山 R C	葉山 R C	
10	伊勢原平成 R C		
11	海老名 R C		
12	大和中 R C	大和中 R C	大和中 R C
13	三浦 R C		
14	藤沢北 R C	藤沢北 R C	藤沢北 R C
15	伊勢原 R C	伊勢原 R C	
16	横須賀南西 R C		横須賀南西 R C
17	相模原西 R C		
18	津久井中央 R C	津久井中央 R C	
19	平塚 R C		
20	平塚北 R C		
21	綾瀬春日 R C		
22	茅ヶ崎湘南 R C		
23	鎌倉中央 R C		
24	寒川 R C	寒川 R C	寒川 R C
25	鎌倉大船 R C		鎌倉大船 R C
26	逗子 R C	逗子 R C	
27		茅ヶ崎中央 R C	
28		足柄 R C	
29		相模原東 R C	
30		相模原栄胡 R C	
31		かながわ 2780 E クラブ	
32		平塚湘南 R C	平塚湘南 R C
33		藤沢東 R C	藤沢東 R C
34		厚木 R C	
35		藤沢西 R C	
36			相模原南 R C
37			藤沢北西 R C
38			ふじさわ湘南 R C
39			海老名 R C
40			
41			藤沢南 R C



